



平成 26 年 4 月 11 日

各 位

会 社 名 東洋製罐グループホールディングス株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 金子 俊治  
(コード番号 5901 東証第一部)  
問 合 せ 先 総 務 部 長 小笠原 宏喜  
(TEL 03-4514-2001)

### 特別損益および繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 3 月期第 4 四半期において、下記のとおり特別損益および繰延税金資産を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 特別損益の計上について

平成 26 年 3 月期第 4 四半期において発生が見込まれる特別損益は以下のとおりです。

※金額は概算

		連結	個別
(1) 特別利益	受取保険金	8 億円	—
(2) 特別損失	①関係会社貸倒引当金繰入額	—	24 億円
	②工場跡地整備費用引当金繰入額	24 億円	—
	③減損損失	96 億円	—
	④関係会社債務保証損失引当金繰入額	22 億円	31 億円

#### (1) 特別利益

平成 23 年 10 月に発生したタイ国の洪水にともない、当社の連結子会社が受けた損害に対する保険金のうち、未確定であった部分が確定したため、受取保険金として約 8 億円を特別利益に計上する見込みです。これをもって当該損害にかかる受取保険金の計上は完了いたします。

なお、平成 26 年 3 月期第 3 四半期において既に計上済の受取保険金約 8 億円とあわせて通期では約 16 億円となる見込みです。

## (2) 特別損失

### ①関係会社貸倒引当金繰入額

一部の海外連結子会社への貸付金に関して財政状態を鑑み、関係会社貸倒引当金繰入額約 24 億円を平成 26 年 3 月期第 4 四半期の個別決算において特別損失に計上する見込みです。

なお、当該関係会社貸倒引当金繰入額につきましては、連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

### ②工場跡地整備費用引当金繰入額

当社の連結子会社である東洋ガラス株式会社の旧川崎工場跡地の土地整備について、工場跡地整備費用引当金繰入額約 24 億円を、平成 26 年 3 月期第 4 四半期において特別損失に計上する見込みです。

### ③減損損失

当社の連結子会社である東洋製罐株式会社等において、保有している固定資産について減損処理を行い、約 96 億円を減損損失として特別損失に計上する見込みです。

### ④関係会社債務保証損失引当金繰入額

当社が保証を差し入れている関係会社の財政状態を鑑み、平成 26 年 3 月期第 4 四半期において、連結で約 22 億円、個別で約 31 億円の関係会社債務保証損失引当金繰入額を特別損失に計上する見込みです。

## 2. 繰延税金資産の計上について

当社は、当期より連結納税制度を適用することにとまない、繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、回収可能性のある部分について繰延税金資産を計上する見込みです。これを主要因とし、平成 26 年 3 月期において連結で約△88 億円、個別で約△41 億円の法人税等調整額を計上する見込みです。

## 3. 今後の見通し

上記 1. (2) の特別損失の計上を見込みますが、1. (1) の特別利益および 2. 繰延税金資産の計上などを見込んでおり、平成 25 年 7 月 31 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期の通期業績予想につきましては、現時点では変更ありません。

今後、業績予想に修正が必要であると判明した場合には速やかに開示いたします。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 25 年 7 月 31 日公表分) および前期連結実績

(単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成 26 年 3 月期)	766,000	26,000	27,000	14,000
前期連結実績 (平成 25 年 3 月期)	728,667	15,499	22,872	11,232